平成31年初春文楽公演 配役表 （大阪国立文楽劇場）

1月3日（木）～1月25日（金）　※15日（火）は休演。

第一部　午前11時開演（午後3時15分終演予定）

二人禿

野澤松之輔＝作詞・作曲／山村若栄＝振付

睦都　太夫
南都　太夫
咲寿　太夫
碩勝　平丈
清錦　吾郎
燕二　

禿　
禿　
禿　
禿　
禿　
禿　

伽羅先代萩

竹の間の段

織太夫
團七

千歳太夫
富助

咲太夫
燕三

御殿の段

政岡忠義の段　切

八汐　沖井　喜代君　鶴松　千代　乳人政岡　小巻　忍び　栄腰　和生　玉翔　簑太郎　文昇　勘壽

壺坂観音霊験記

土佐町松原の段

亘太夫
燕二郎
（清允）

沢市内より山の段

靖太夫
錦糸

奥清治

ツレ清公

茶店の嬶　勘次郎
女房おり里　勘二郎
（勘彌）
座頭市玉也　
観音峻　
参詣の人々　大ぜい

第二部　午後4時開演（午後8時10分終演予定）

冥途の飛脚

近松門左衛門＝作

淡路町の段

希太夫
團吾

文字久太夫
藤蔵

呂太夫
宗助

封印切の段

奥

梅川忠兵衛　三輪太夫　芳穂太夫　文字栄太夫　亘太夫　清友之　清友

野澤松之輔＝作曲
澤村龍之介＝振付

道行相合かご

手代伊兵衛　（玉志）
国侍甚内　勘市
母妙閑　（簑二郎）
亀屋忠兵衛　清十郎
下女まん　玉五郎
丹波屋八右衛門　簑一
遊女梅川　玉輝
遊女千代歳　亀男
遊女鳴渡瀬　紋吉
太鼓持五兵衛　紋秀
駕籠屋仲仕　清誉
駕籠屋文次　玉彦
仲馬八右衛門の使い方居　大ぜい

前後　助志郎
前後　彌市郎

壇浦兜軍記

阿古屋琴責の段

阿古屋重忠　津駒太夫
岩永左衛門　織太夫
榛沢六郎　國太夫
遊君阿古屋　小住太夫
水奴　清介
水奴　清志郎
水奴　碩太郎
水奴　寛太
秩父庄司重忠　（玉志）
和田義盛　勘十郎
梶原景時　佳司
馬之介　路之
後　後

＊演目の入替はございません。
＊ダブルキャストの前半は一月三日～十三日
後半は一月十四日～二十五日